

2011年度PMからのメッセージ

氏名・所属: 藤井 彰人

(グーグル株式会社 エンタープライズ部門 シニア プロダクト マーケティング マネージャー)

略歴:

1993年 名古屋大学工学部情報工学科卒業
 1993年 富士通株式会社入社
 1997年 サン・マイクロシステムズ株式会社入社
 Software Engineer, Technical Product Managerとして
 SunのJavaミドルウェア製品を担当
 2005年 マーケティング統括本部シニア・ストラテジスト
 Java, Software TechnologyのEvangelistとして活動
 2006年 第1回 Mashup Award 主宰
 Community Project Lead
 2007年 プロダクト・ストラテジック・マーケティング本部長
 APAC Systems Marketing Lead
 2008年 新規ビジネス開発本部 テクノロジー・マーケット&
 コミュニティ開発統括部 統括部長
 Web2.0, Cloud Computingを活用した新規ビジネス開発
 業務に従事
 第4回 Mashup Awards 主宰
 2009年 グーグル株式会社入社
 エンタープライズ部門 シニア プロダクト マーケティング
 マネージャー

その他: Web 2.0 Expo Advisory Board, 筑波大学大学院
 「先導的ITスペシャリスト育成推進プログラム」講師等、
 地方コミュニティ活動の支援から、カンファレンスでの
 講師まで手がける。

専門分野:

Mashup, Web2.0, Cloud Computing,
 Web Application, Middleware,
 Platform Technology全般
 製品、マーケティング、ビジネス戦略の立案と
 実行支援

メッセージ:

従来型のアプリケーション開発手法やテクノロジーだけでなく、新たな情報価値の創造やコンピューティング・リソースの新たな活用方法に注目し、以下のいずれかのテーマに該当するプロジェクトを期待します。

- (1) 情報の「価値」に着目したアプリケーションやサービス
 Network上に広がる様々な「情報」を活用し、新たな「価値」を創造するWebアプリケーション。
- (2) クラウドを活用したアプリケーションやサービス
 クラウドならではの特徴を活用した、これまでにないWebアプリケーション、またはサービス。
- (3) 言語依存度合いの低い、グローバルに通用するソフトウェア、アプリケーション、Webサービス
 日本におけるサービスやテクノロジーの特色を生かしつつ、世界に通用するアプリケーション。
 または、地域、コミュニティ横断的なソーシャルアプリケーション。

審査基準:

以下の基準で審査します。テクノロジーを活用し、グローバル市場を意識した発展性のあるプロジェクトを優先します。

- アイデア: 独自性、新規性、優れた着眼点
- 実用性と芸術性: ユーザビリティ、アトラクティブティ
- テクノロジー: 独自性、先進性
- ビジネス: 発展可能性